

## 令和 4 年度富谷市立日吉台小学校 学校関係者評価書

令和 5 年 2 月 7 日  
学校関係者評価委員会  
氏 名 新藤 孝廣  
氏 名 鈴木 幹子  
氏 名 仲野 千鶴

### 1 総評

#### (1) 本校の今年度の重点目標とその取組状況について

##### ○「支持的風土を持った学級集団をつくり、協働的な学びを推進する」

- ・コロナ禍において、活動に制限がある中で、取組が5年経ち、子供たちが生き生きと互いを思いやり、励まし合って一緒に学ぶ姿に感心した。学級の授業だけでなく、学年を超えた縦割り活動や児童会の活動にも生かされており、感染対策を十分に講じて実施されていた。
- ・教育目標である「ともに学び互いの心と体を大切にすることの育成」を実現するために、これまでの指導を継続しており、先生方は、子どもたちの発言を大切に、自ら考えることができ、相手の意見も尊重できるような働きかけを行っていた。授業の中で、子供たちが教え合い、語り合い、そして拍手をして認め合う光景は、目標としている姿であると思う。
- ・個々の理解や学習の進捗状況に合わせて個別の対応をしながら、最後はクラス全体が理解できるように導いていた。それは子供たちだけでなく、先生方もお互いに学び合い、自ら成長しようということで、校内研究では「一人一授業」を実施し、常に学び合える環境作りを行っていた。
- ・全職員が同じ目的の中で「学び合う」取組に力が入り、意識の高さを感じた。
- ・学習活動の推進に教師の情熱、熱意が感じられ、教育環境が整いつつあると思った。

#### (2) 成果について

- ・授業参観では、どのクラスでも子どもたちは生き生きと学んでおり、自分から考え、積極的に発言しようとする姿、相手の話しをしっかりと聞こうとする姿があった。
- ・子供たち一人一人が持っている力、個性を重視しながら、人との関わりから協働的な学び合いを実践していることを実感した。
- ・他の人とは違う答えだったり、視点が異なる時は、先生がうまく受けとめて、切り替えしたり様々な考えがあることをさらに子どもたちに投げかけており、大変感心した。学び合い学習は、先生方からの一方的な授業では成り立たないことを改めて実感し、先生方の子どもたちへの関わり方の工夫が導くものであると思った。「学び合い授業」を生かしていくことで、人間関係が自然に生まれ、子供たちの成長にプラスになった。校内研究始め、先生方の日常的なご努力に感謝する。

#### (3) 課題や改善を要する事項について

- ・保護者アンケートの中で評価の低かった「きめ細かな指導」や「体力の向上」「登下校の安全指導」等については、学校でしっかり取り組んでもらっているが、コロナ禍で学校の様子を直接見聞きできなかったためと思われる。
- ・コロナ禍の学校生活も3年目となり、感染対策上の制限も少しずつ緩和されてきているが、

5類への移行も踏まえ、子どもたちや家庭が混乱しないよう、感染対策のルールをどう守り実施していくのかを明確にさせていただく必要があると思っている。その上で、学校行事や校外活動、学年を超えた集団活動等、子どもたちの心の糧となり、思い出に残る取り組みをさらに拡げて行ってほしい。地域ボランティアによる行事なども中止されていたが、少しずつ復活させてほしい。地域との関わりは、子供たちが成長していく中で大切。世代を問わずふれあう場をなくさず、今後もできる範囲で活動し、継続してほしい。

・マーチングの街富谷市が中心となって取り組んでいる金管バンドについて、長年素晴らしい活動であると感心しているが、実際に指導されている先生方の思いはいかがなのか。日吉台小学校では、今年度は校長先生が中心となって、休日や夏休みもご指導いただいているが、マーチングや楽器演奏に関するスキルも必要で、負担になっているのではないかと心配している。富谷市として予算付けをしていただきながら、外部講師の導入を検討していただき、転勤等で指導者が変わっても金管バンドの取り組みが継続されることを願っている。もちろん子どもたちのがんばりや保護者の方々のご協力も含め、学校全体で応援してほしいと思う。

・保護者アンケートの回答率が低いと思う。学校任せにならず、保護者の方々に関心を持ってほしい。学校の様子を子供と会話してほしい。

## 2 各領域等の評価

○ 評価は、A：十分に達成している B：概ね達成している C：どちらかといえば達成していない D：ほとんど達成していない の4段階でお付けください。

領域	評価の観点	評価	意見・改善案等
学校運営	1 開かれた学校づくり	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍のため、以前のように気軽に来校することはできなかったが、ホームページで学校だよりを閲覧することができるようになり、学校の様子が保護者だけでなく、地域の方にもいつでも見ていただけるようになった。また、事務の効率アップになり、いいことだと思う。コロナの5類移行も控え、再び地域の方が気軽に訪れることができる学校づくりをお願いしたい。</li> <li>・学校だよりは地域に回覧され、地域への情報発信が積極的に行われている。</li> </ul>
	2 魅力ある学校	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業参観では、生き生きと学習する子どもたちの姿だけでなく、笑顔いっぱい先生方やお友達と触れ合う休憩時間の様子も見ることができた。その際、どの学年でも同行いただいた校長先生や教頭先生に積極的に話しかけ、冗談などを言い合う子どもも多数おり、本当に学校は楽しい所であると安心した。</li> <li>・職員の意識の高さが感じられ、研修などにも力が入っている。</li> <li>・授業や学校行事など、楽しく取り組める工夫がいっぱいで、子供たちは元気で生き</li> </ul>

			<p>生きとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供たちが自分の意見を自由に言える環境作りが行われていて、子供の目の高さで指導にあたる姿勢はとても良い。</li> </ul>
	3 施設・設備	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内のICT化を進めており、出欠の連絡がホームページからできるようになり、先生方もタブレットですぐに共有することができ、情報共有のスピード化や効率化が図られていた。また、子供たちが学びやすい環境が整っている。</li> <li>・各教室や廊下などもきちんと整頓されており、気持ちが良い。</li> <li>・消毒液の設置など、コロナ予防対策をきちんと整備され、安心して勉強ができる。</li> </ul>
	4 安全管理	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナウイルスについては、感染対策のガイドラインを作成し、学校全体で共通理解を図りながら、適切に対応していた。</li> <li>・登下校の安全確保や指導の強化、通学路の信号機設置により、交通事故の危険性が減った、引き続き登下校の際の見守りや交通指導をお願いしたい。</li> <li>・危機管理マニュアルの活用と、危機管理の意識を常に持つよう徹底している。内容を見直して、より一層の強化体制に努めてほしい。</li> </ul>
	5 教職員の資質の向上	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの学び合い学習を実行し「一人一授業」を行い、先生方同士で学び合い、教員の資質向上を図っていた。</li> <li>・授業の内容も、子供たちが興味を持つよう工夫する実践的指導が大変よい。</li> </ul>
	6 特色ある教育活動等	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動に制限があったかと思うが、感染状況を見ながら学校田での米作り体験や、ミシンボランティアの活用などが継続されていた。地域のサポーターの皆さんが積極的に活動し、子供たちへの潤いを与えていてとても良い。</li> <li>・タブレットや電子黒板と合わせて展開される授業に、時代の変化を感じ、先生方も大変だが、うまく機能している。</li> </ul>

教 育 課 程	1 確かな学力	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師の指導に工夫が見られ、意欲的に授業を進めていて良いと思う。</li> <li>・全国学力テストの結果は下がっているとの残念な結果ではあったが、学習面でも協働的な学び合いを推進しており、通級指導や個別指導にも積極的に取り組んでいた。</li> <li>・確かな学力を身につけるには家庭学習が重要となってくるので、先生方も大変かとは思いますが、今後も家庭への指導をお願いしたいと思う。</li> </ul>
	2 豊かな心身	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支持的風土を持った学級集団作りの継続で、お互いを思いやり、自分も相手も大切にしようとする心が育っていると感じる。</li> <li>・相手の話をよく聴き、お互いを認め合う関係が、心の成長につながっていると感じる。</li> <li>・縦割り活動や学校ボランティアの活動も再開していると聞き、世代間交流を通じて優しさを育ててほしいと思う。</li> </ul>
	3 特別活動	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍ではあったが、内容を工夫し、感染対策をしながら運動会や学芸会の校内活動の他、修学旅行や花山合宿等の校外学習も実施することができ、本当に良かったと思っている。実施に当たって、先生方のご苦労は大変だったと思うが、次年度も継続をお願いしたい。</li> <li>・今後、学校行事や児童会活動をどうやっていくか、工夫が必要。</li> </ul>
	4 生徒指導・教育相談	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめ問題や不登校、保護者からの相談など、担任の先生だけでなく、学年や学校全体で取り組んでいただいた指導に温かさを感じる。いじめアンケートも実施しており、今後も子どもたちや当該保護者に寄り添った迅速な対応をお願いしたい。</li> <li>・保護者の方から、困った時にどなたに相談して良いかわからなかったとの声もお聞きしており、再度相談窓口や対応の流れなど周知していただければと思う。</li> </ul>
	5 特色ある教育活動等	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・欠席者に対してリモート授業を実施しており、先生方の呼びかけや教室の子どもたちとの関わり方が臨場感あふれ、教室で学習するのと遜色がなかった。大変素晴らしいと思う。</li> <li>・地域の方と触れ合う機会が制限される中</li> </ul>

			<p>で、子供会組織のリサイクル活動で触れ合いができた。子供たちは地域の中で成長していくので、世代間交流もどんどん体験してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は通信票の改定に取り組み、後期の学年末に文章にて子どもたちの様子を丁寧に伝えるようにし、前期は個別面談を実施し、コロナ禍ではあったが保護者との関わりを大切にしていた。</li> </ul>
課題教育	1 環境教育	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林インストラクターと一緒に、学校の裏手にある「ゆめの森」の整備を子どもたちが行っており、身近な場所での活動を通し、自分たちを取り巻く環境や、自然を守ることの大切さを学ぶことができていた。</li> <li>・昼清掃の実施や、整理整頓が行き届いており、子供たちは気持ちよく学校生活を送ることができている。</li> <li>・リサイクル活動や省エネ対策では、重要性を話し合いながら取り組んでほしい。</li> </ul>
	2 情報教育	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレットの操作技能を身に付けていて有効に活用している様子に驚いた。</li> <li>・携帯電話やウェブゲームの拡がりなどもあるが、それぞれの家庭で対応が異なるようなので、その点も学校よりご指導いただき、子どもたちが常識的な活用ができ、トラブルに巻き込まれないよう注意喚起をお願いしたい。</li> </ul>
	3 特別支援教育	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の特性に応じて、適切な指導が展開されていた。以前より日吉台小学校では、特別支援学級を学校の中心として考えていきたいとの方針もお聞きしており、継続をお願いしたい。</li> <li>・発達障害への対応を的確にされており、関係機関との連携も取り組まれている。</li> <li>・個別指導は保護者と共通理解しながら進めていっている。</li> </ul>
	4 図書館教育	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館はいつもきれいに整備され、本を読みたくなるような工夫が随所に施されている。タブレットや携帯電話などの電子機器の活用も大切だが、実際の本に触れ、本の楽しさを知って欲しいと思う。</li> <li>・次年度は読み聞かせボランティアの再開も計画されているとのことで、期待している。</li> <li>・週に1回、朝の読書タイムがあり、自分</li> </ul>

			<p>が選んだ本を読むことで、本を読む習慣が身に付いて大変良い。</p>
	5 健康教育	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対策は、毎日の検温や体調管理が十分に行われている。</li> <li>・「るるぶる」の活動に継続して取り組んでおり、学校便り等で家庭への呼びかけも行っていった。家庭での望ましい生活習慣を保護者がしっかり管理、指導してほしい。</li> <li>・学習場面の中で、家庭での食事を意識する活動も行っており、食育の他、体力や健康面についての発信も行っていった。コロナの感染対策の徹底により、子どもたちや保護者の健康に対する意識も変わってきていると感じている。</li> </ul>
	6 特色ある教育活動等	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金管バンドの活動について、日頃の練習や大会への出場など、携わっていただいている先生方には大変感謝している。また久しぶりに学校での演奏会も開催したとお聞きし、富谷市の小学校でなければ味わうことができないマーチングの世界を、携わる子供たちだけでなく、学校全体で共有できたことは素晴らしいと思う。</li> <li>・子供同士の結び付きが強く、自主的に活動している。</li> <li>・学び合いの学習の中で、相手を思いやり自分を大切にすることを学べる情操教育が成り立っている。</li> <li>・コロナ禍ではあるが、「川柳教室」を2回にわたって実施できたことは、子供たちが言葉の楽しさを知る機会になった。</li> </ul>
	地域との連携について	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍のため、地域との積極的な交流は難しかったと思うが、できる範囲で連携されていた。次年度は少しずつ地域との取り組みを拡大していく予定であるとお聞きして、安心している。子どもたちは将来この地域の担い手になるかと思うので、長い目で見た無理のない連携をお願いしたい。</li> <li>・コロナと共存しながら内容を見直し、工夫しながら、今後も地域との教育を続けてほしい。</li> </ul>

いじめ問題への取り組み	A	<ul style="list-style-type: none"><li>・いじめアンケートの実施や、保護者からの相談を受け、迅速に対応されていると思う。日常的に、相手を認め合い、自分を大切に子どもを育む日吉台小学校の取り組みは、いじめ問題ゼロへの有効な手段と考えている。</li><li>・いじめ問題への対応と、心を育む教育の二本立てで対応いただき、いじめの未然防止、早期発見、早期対応を期待している。</li></ul>
-------------	---	---